## 図書館のサービス計画

- 1 サービス計画のまえに図書館サービスとは図書館法 第3条「これからの図書館像」
- 2 サービス計画の目的は

サービス計画の必要性 (座間市立図書館 三村敦美さん)

- (1) 社会の状況の変化
- (2)行政の変化
- (3)図書館の変化
- 3 サービス計画の立案の手順と視点

「図書館司書専門講座 図書館サービス計画立案演習資料 国立教育政策研究所」より

立案の留意点 (座間市立図書館 三村敦美さん)

- (1) 実現可能な計画を立てる。
- (2)計画的、段階的な計画とする。(10年後に到達できないものがあってもよい)
- (3) 重要性、緊急性、自館の資源(施設)人、金=予算)を勘案し優先順位をつける。
- (4)費用対効果を常に意識し、厳しい財政事情の中で実現できる環境を考える。
- (5)組織の活性化を図る。(研修、リーダーの養成、モチベーションの確保)
- (6)計画推進の中心は司書である。(自覚とモチベーション)
- (1) テーマの設定

図書館評価のためのチェックリスト 改訂版 日本図書館協会

(2) サービス計画立案の前提

自治体の現状、振興計画、財政、図書館整備基本構想等 図書館周辺の社会(地域)調査 国等の基準・法律

(3) 現状と課題の整理

図書館サービスの施策・事業内容(現状) 図書館サービスの課題(問題点) (4)課題解決の方策(PLAN)

目標の設定

年次計画の作成

(DO)

- (5) 点検評価(CHECK)
- (6) 再構築(ACTION)

各市のサービス計画事例

- ・鎌倉市・高浜市・小平市組織目標(数値)と評価の事例
- ・横浜市・神奈川県・高知県
- 4 さいたま市の事例(個別事例)
- (1)図書館整備基本構想 図書館協議会の答申
- (2)公共施設適正配置方針 4市合併後に策定されたさいたま市の方針
- (3)さいたま市立中央図書館整備基本計画 開設準備中の中央図書館の整備計画(パブリックコメント実施)
- (4) 北浦和図書館業務報告 毎年まとめている年次報告

さいごに